

## 5. 千代川左岸漂砂系（鳥取西地区白兔）

### 5.1 概要

千代川左岸漂砂系は、千代川河口から白兔海岸までを範囲とし、中央に鳥取空港、その西側に突堤が整備されている。漂砂の主方向は東から西であり、西端には、海水浴場として利用される白兔海岸がある。



図 5.1.1 千代川左岸漂砂系（鳥取西地区白兔）の対象範囲

## 5.2 評価分析

### 5.2.1 汀線変化分析

当漂砂系では、平成4年度より汀線測量が実施されている。本測量成果より、汀線変化を分析する。

#### 【近年の汀線変化傾向】

##### <長期変化>

- ・ 突堤周辺 (No.14~19) について、平成26年度頃から局所的な汀線後退が見られる。(コメント①)
- ・ 白兎海水浴場周辺 (No.25、No.29) は、平成27年~平成28年にて、局所的な侵食が発生している。特に季節的な変動が大きい箇所であるため、注視が必要。(コメント②)

##### <短期変化>

- ・ 平成26年度冬季は、No.27、No.21、No.17付近について、局所的に激しく侵食が発生している。年毎・季節毎に侵食箇所が異なるため注視が必要。(コメント③)
- ・ 平成26年度に局所的に侵食を受けた箇所 (No.27付近) は、平成27年度に堆積傾向を示し、概ね元の地形に戻っている。(コメント④)

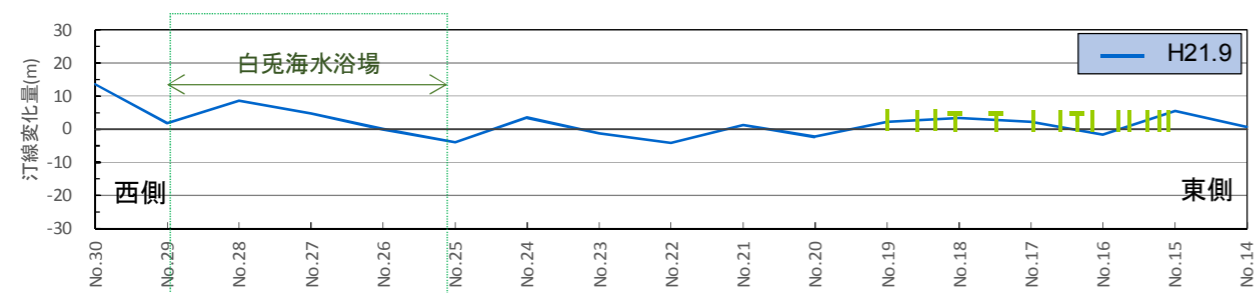


図 5.2.2 現地写真 (平成28年10月11日撮影)



図 5.2.1 千代川左岸漂砂系 (鳥取西地区白兎) の写真撮影位置図

長期的分析 (夏季)



長期的分析 (冬季)

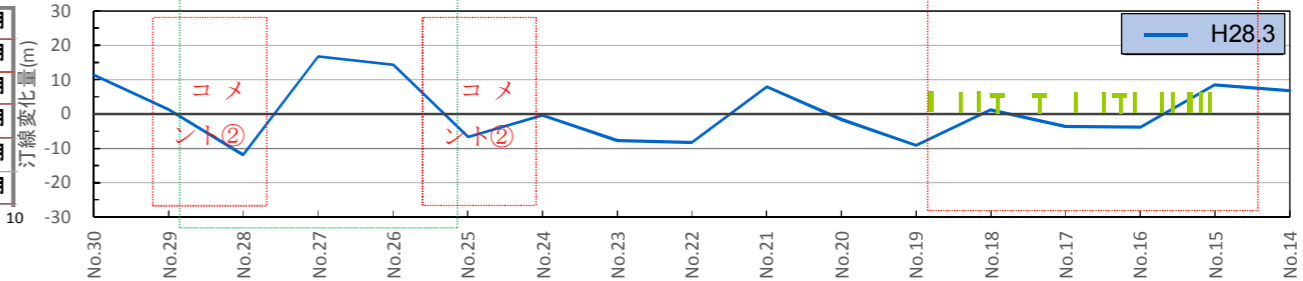
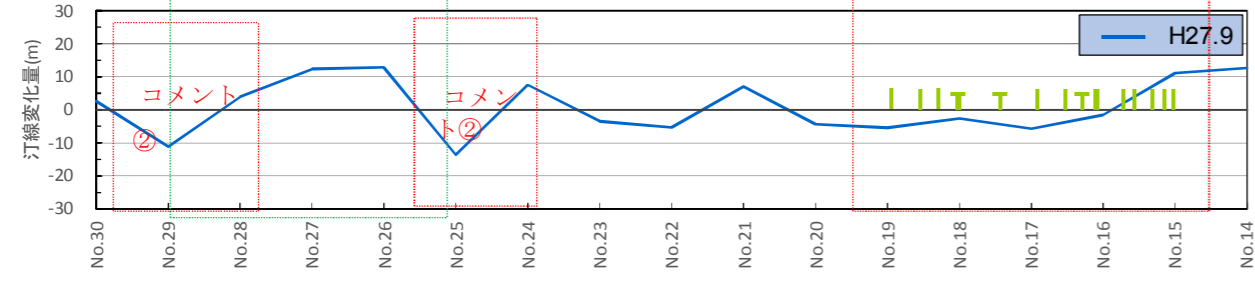
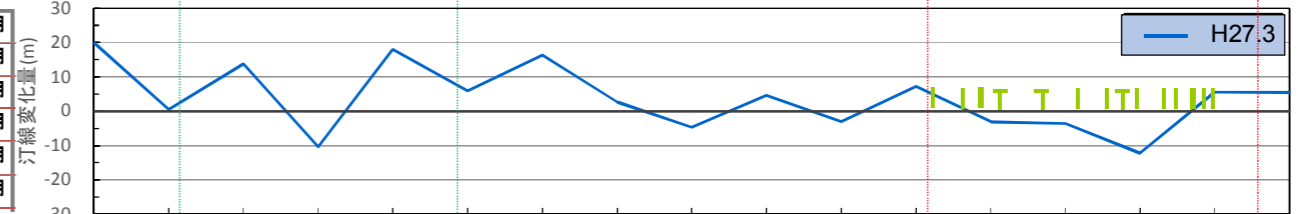
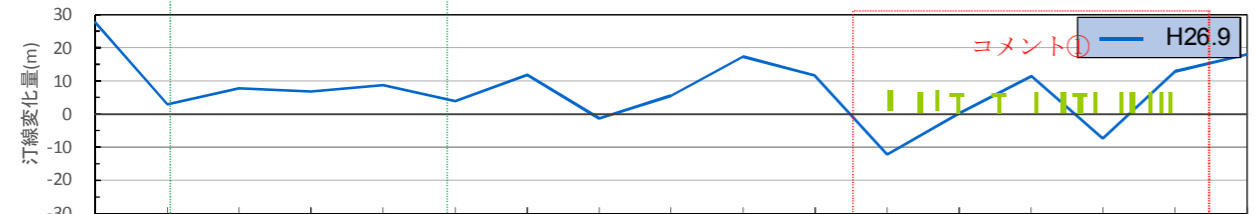
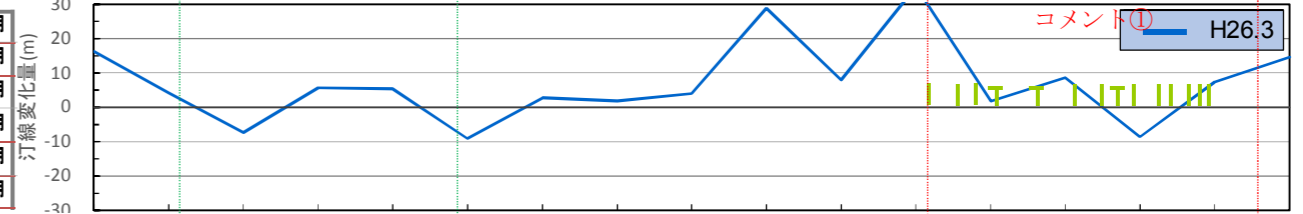
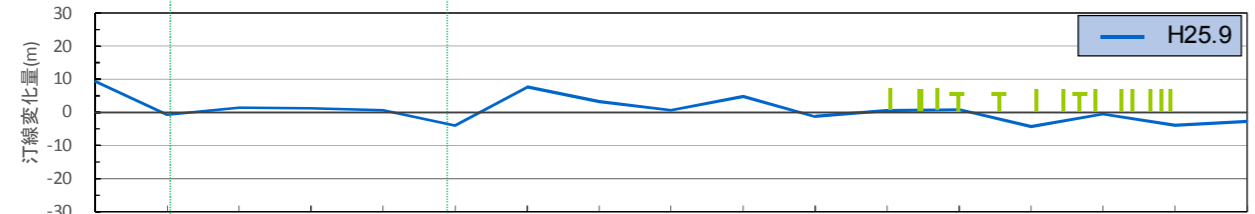
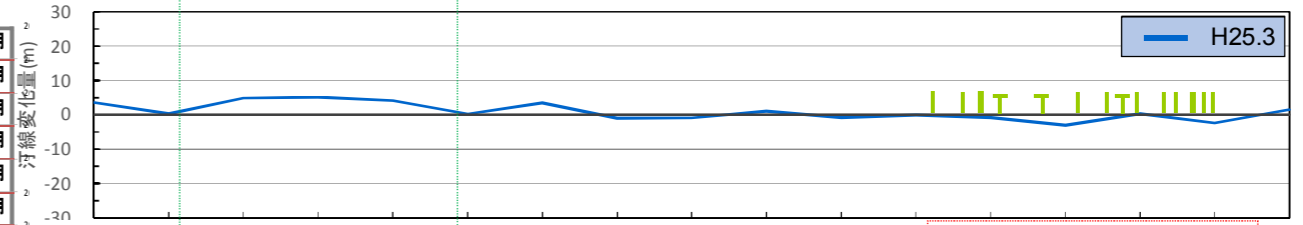
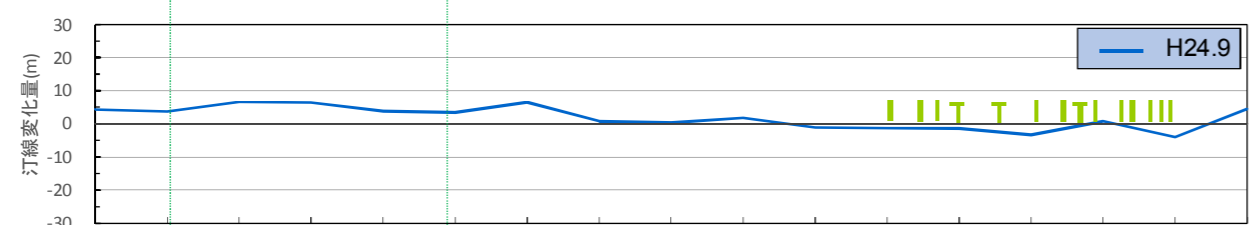
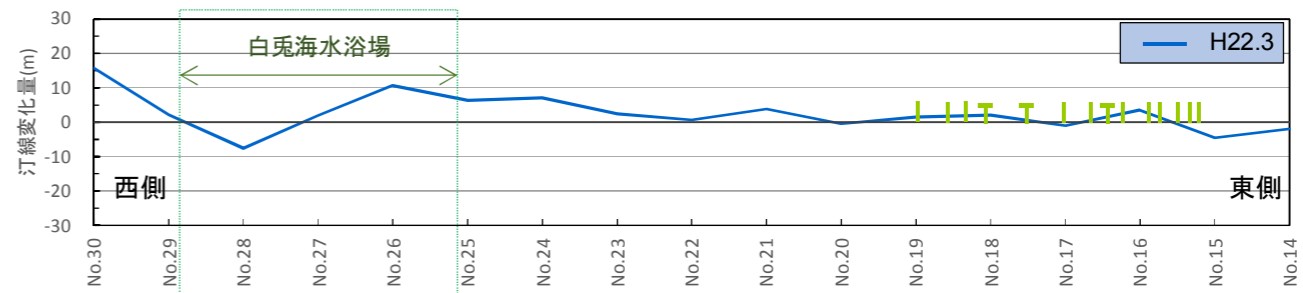


図 5.2.3 千代川左岸漂砂系 (鳥取西地区白兎) の近年の汀線変化状況図(平成4年3月測量基準)

図 5.2.4 千代川左岸漂砂系 (鳥取西地区白兎) の近年の汀線変化状況図(平成4年3月測量基準)

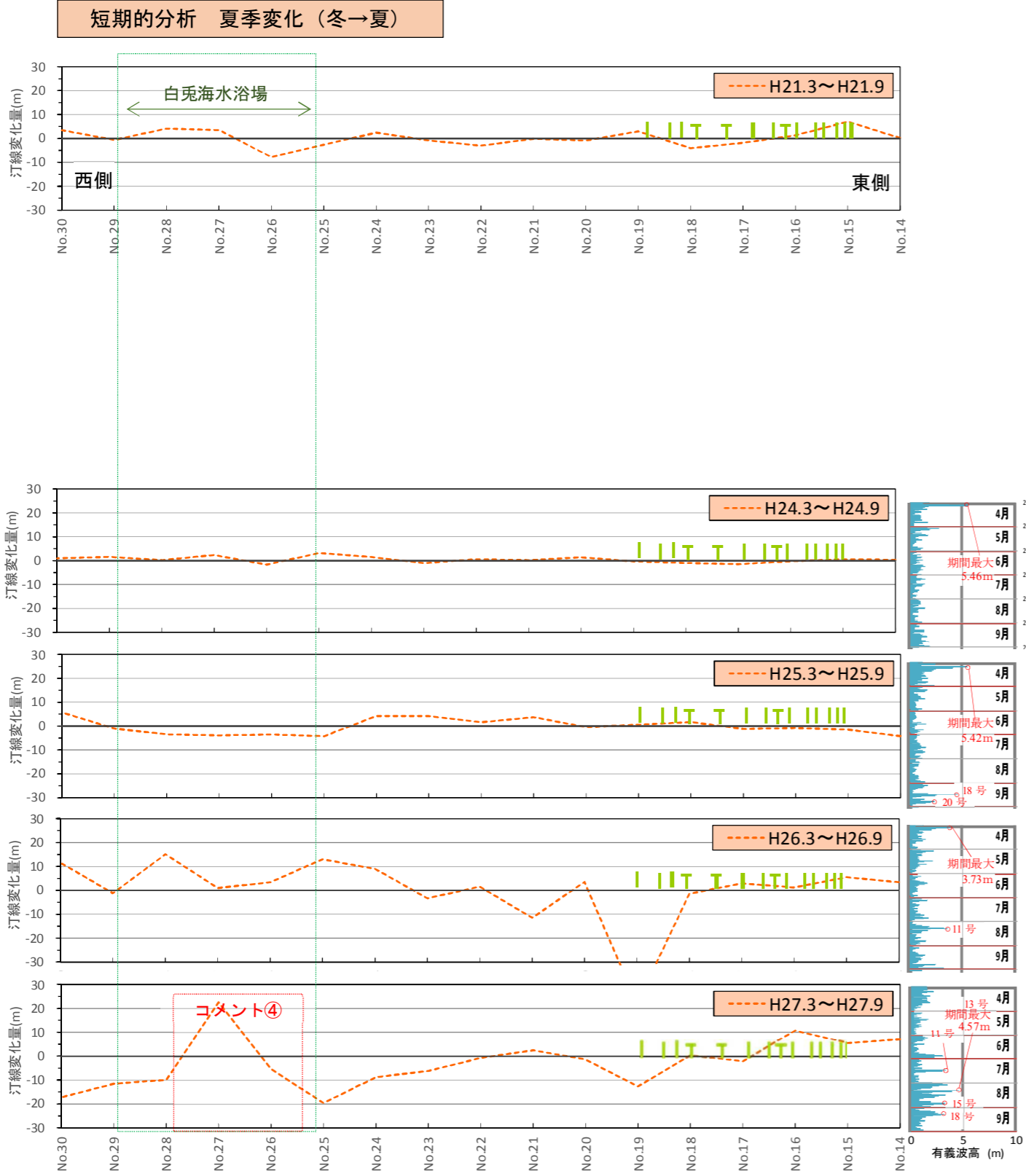


図 5.2.5 千代川左岸漂砂系（鳥取西地区白兔）の近年の汀線変化状況図

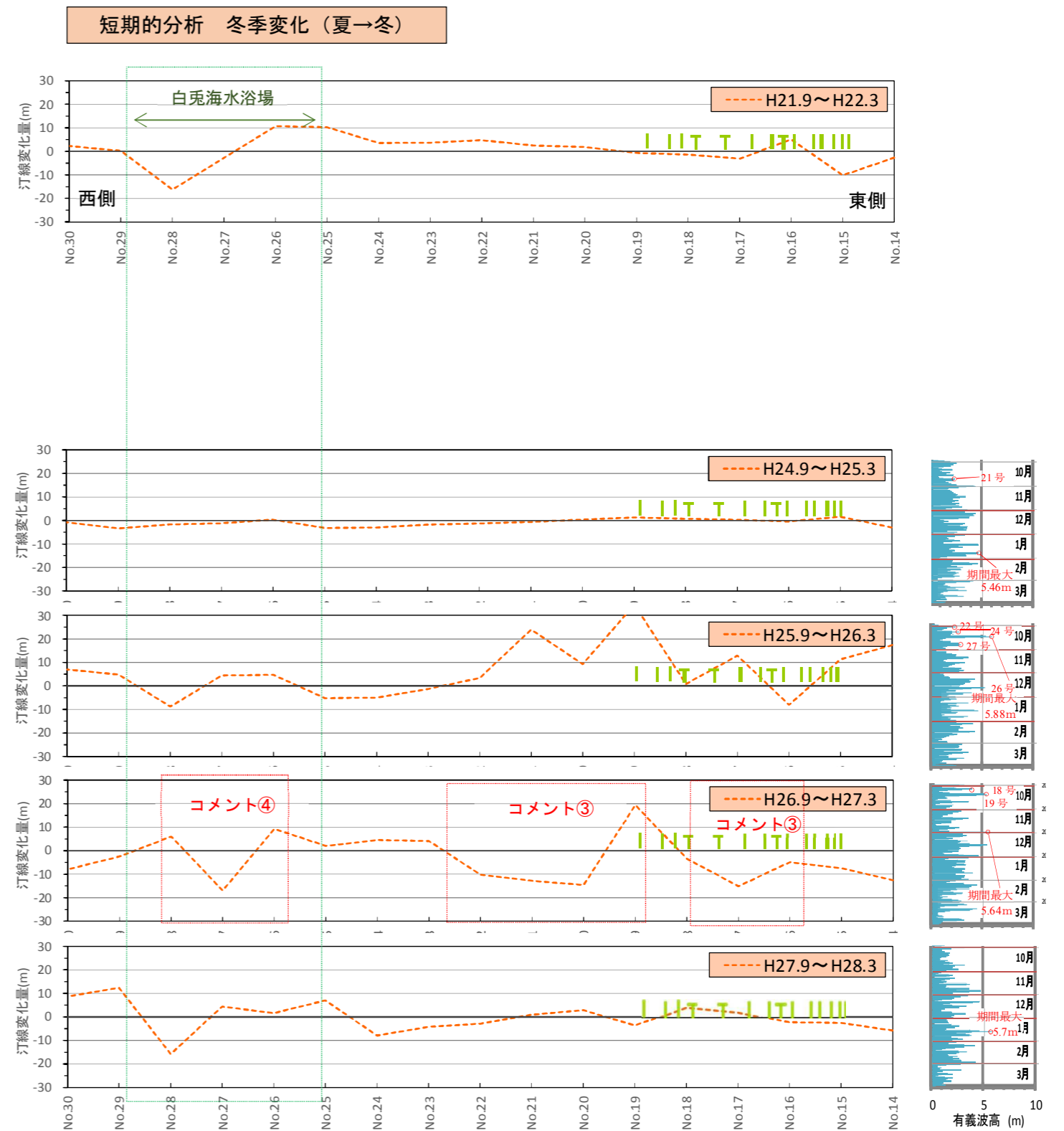


図 5.2.6 千代川左岸漂砂系（鳥取西地区白兔）の近年の汀線変化状況図

## 5.2.2 浜幅分析

### (1) 概要

当浜幅分析は、前述の分析が『ある年度の汀線を基準とした相対的な評価』に対し、『浜幅の絶対量を示しその変動を評価』するものである。本分析では、浜幅の目安を、『防護』『利用』から設定をしており、防護面については打上げ高計算より25m、利用面については海水浴利用の観点から40mに浜幅を設定し、評価を行っている。

### (2) 分析結果

- ・ 突堤が整備している箇所 (No.16、No.19 付近) において、平成 26 年、27 年に大きな汀線後退があり、防護基準寸前の浜幅であるため、引き続き注視が必要。
- ・ 海水浴場として利用をされている箇所 (No.25～No.30 付近) については、利用面の浜幅を確保されていない箇所がある。また、防護面としても、必要浜幅程度の箇所があるため注視が必要である。

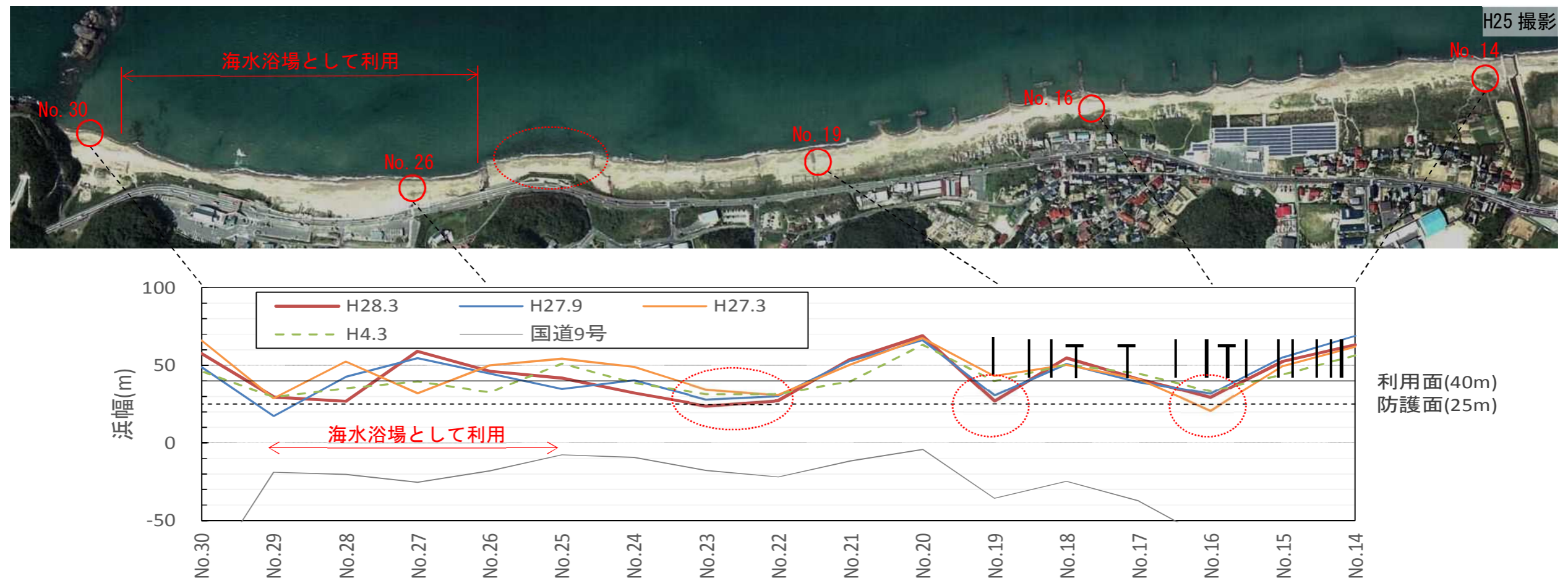


図 5.2.7 現況の浜幅

### 5.3 問題点および今後の方針

- ・ 当漂砂系は、季節的な変動が大きく、また局所的に大きく侵食される傾向にある。昨年度のように台風や冬季風浪が集中する年度には特に注意が必要である。
- ・ 現在のところ、まとまった養浜は実施されていないが、今後汀線の復元が見込まれない箇所については、サンドリサイクル等の検討が必要となる。

### 5.4 測線毎の汀線経年変化（参考資料）



図 5.4.1 測量基点の位置（千代川左岸漂砂系）

表 5.4.1 千代川左岸漂砂系における汀線変化

年代	H4.3	H11.3	H11.9	H12.3	H12.9	H13.3	H13.9	H14.3	H14.9	H15.3	H15.9	H16.3	H16.9	H17.3	H17.9	H18.3	H18.9	H19.3	H19.9	H20.3	H20.9	H21.3	H21.9	H22.3	H22.9	H23.3	H23.9	H24.3	H24.9	H25.3	H25.9	H26.3	H26.9	H27.3	H27.9	H28.3			
汀線の経年変化																																							
備考	年度																																						
	月日																																						
備考	台風																																						
	台風																																						

## 6. 気高海岸

### 6.1 概要

気高海岸については、西に船磯漁港、東に河内川が位置し、両端を岬で挟んだポケットビーチとして位置づけられている。当海岸の中央には浜村川があり、昭和40年代には、河口埋没対策のため導流堤が設置されている。また同年代に建設された、船磯漁港の防波堤整備により、西端に遮蔽域が形成され、周辺海岸の侵食傾向が見られ始めた。

### 6.2 対策実施状況

- ・ 浜村川導流堤 昭和40年代整備
- ・ 河内川突堤、消波堤 昭和50年代整備

### 6.3 評価分析

#### 6.3.1 汀線変化分析

当海岸（浜村地区）では、平成4年より汀線測量を実施している。本測量成果より、汀線変化を分析する。

#### 【近年の汀線変化傾向】

##### <長期変化>

- ・ 平成25年度以前は、比較的、汀線の変動も少なく安定をしているが、平成26年度以降、汀線の変動が大きく、季節毎に侵食箇所が変わる傾向にある。また、浜村川周辺では特に侵食傾向が強く注視が必要となっている。（コメント①）
- ・ 平成28年3月には、若干ではあるが、汀線の前進傾向がみられる。（コメント②）

##### <短期変化>

- ・ 平成25年9月～平成27年3月は、特に季節的な変動が大きく、汀線の前進・後退を交互に繰り返している。（コメント③）
- ・ 平成27年度の冬季については、比較的、例年に比べると安定傾向ではあったが、No.16付近に局所的な侵食が確認される。（コメント④）



図 6.3.1 現地写真

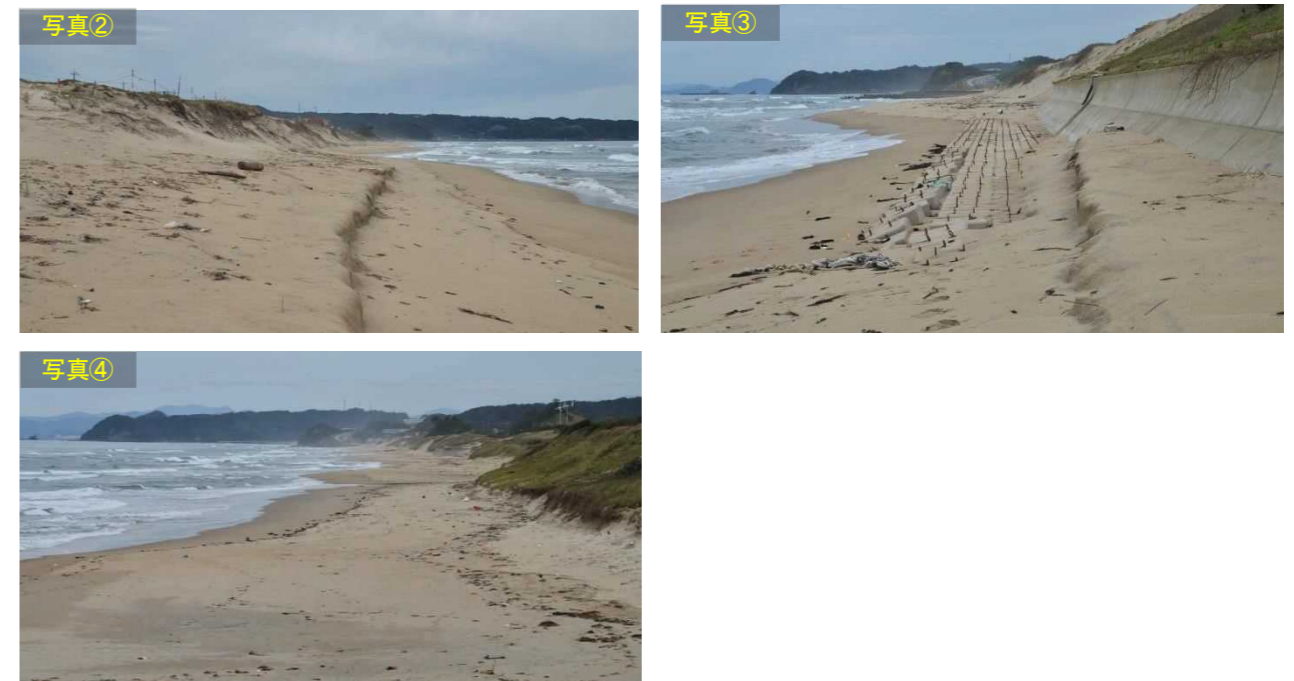


図 6.3.2 現地写真（平成28年10月11日撮影）

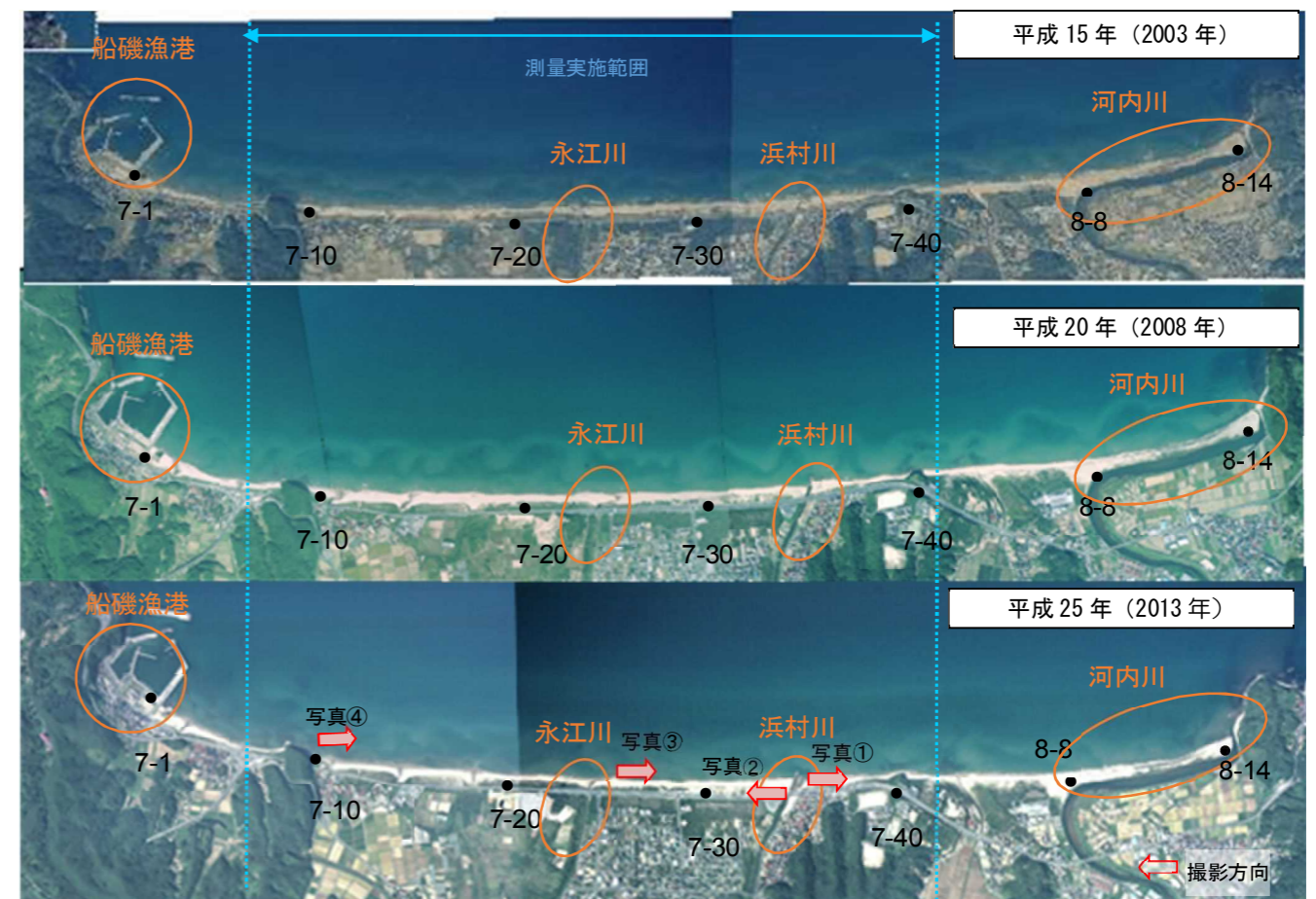


図 6.3.3 気高海岸（浜村地区）の近年の汀線変化状況図

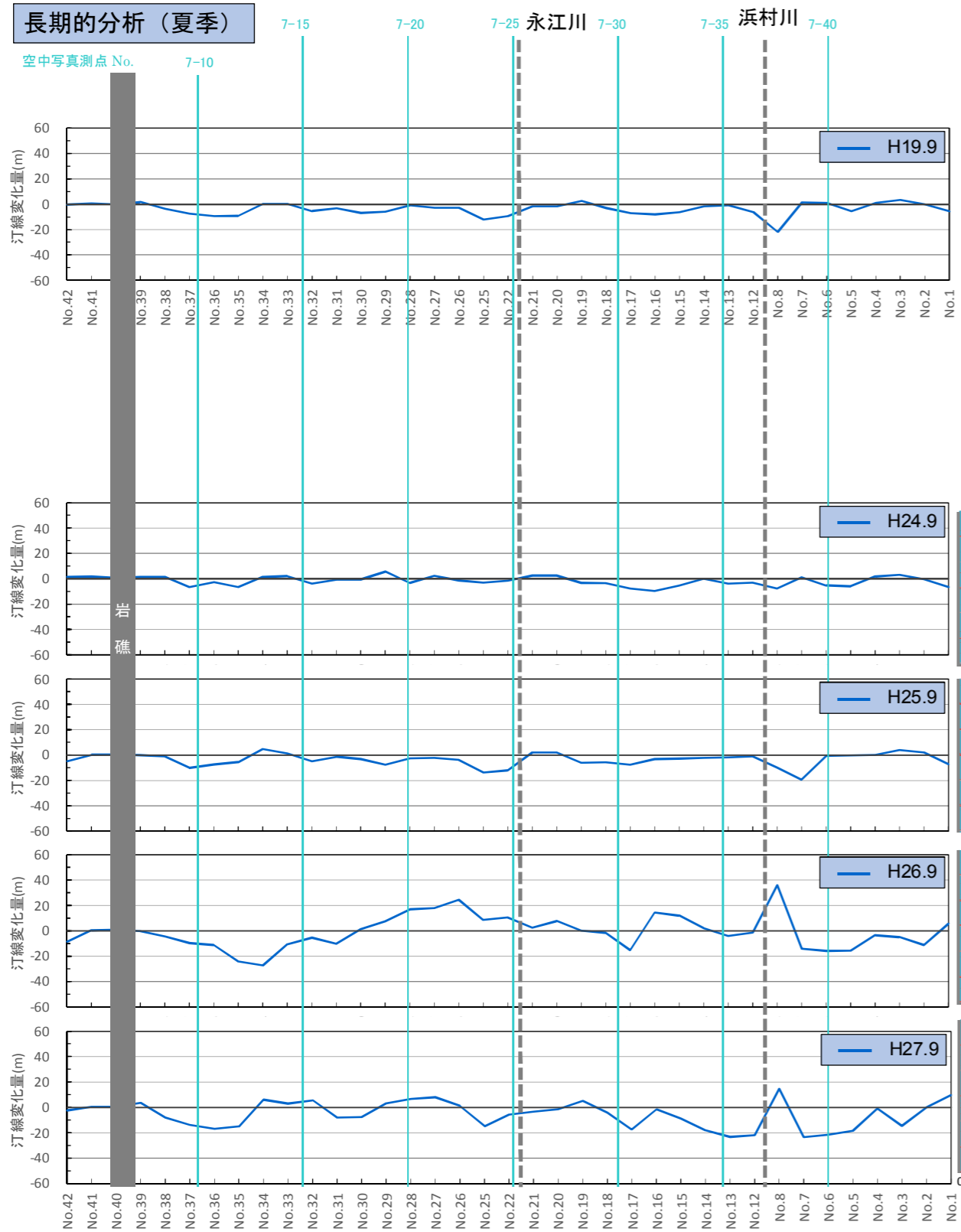


図 6.34 気高海岸（浜村地区）の近年の汀線変化状況図 : 平成 14 年 9 月基準

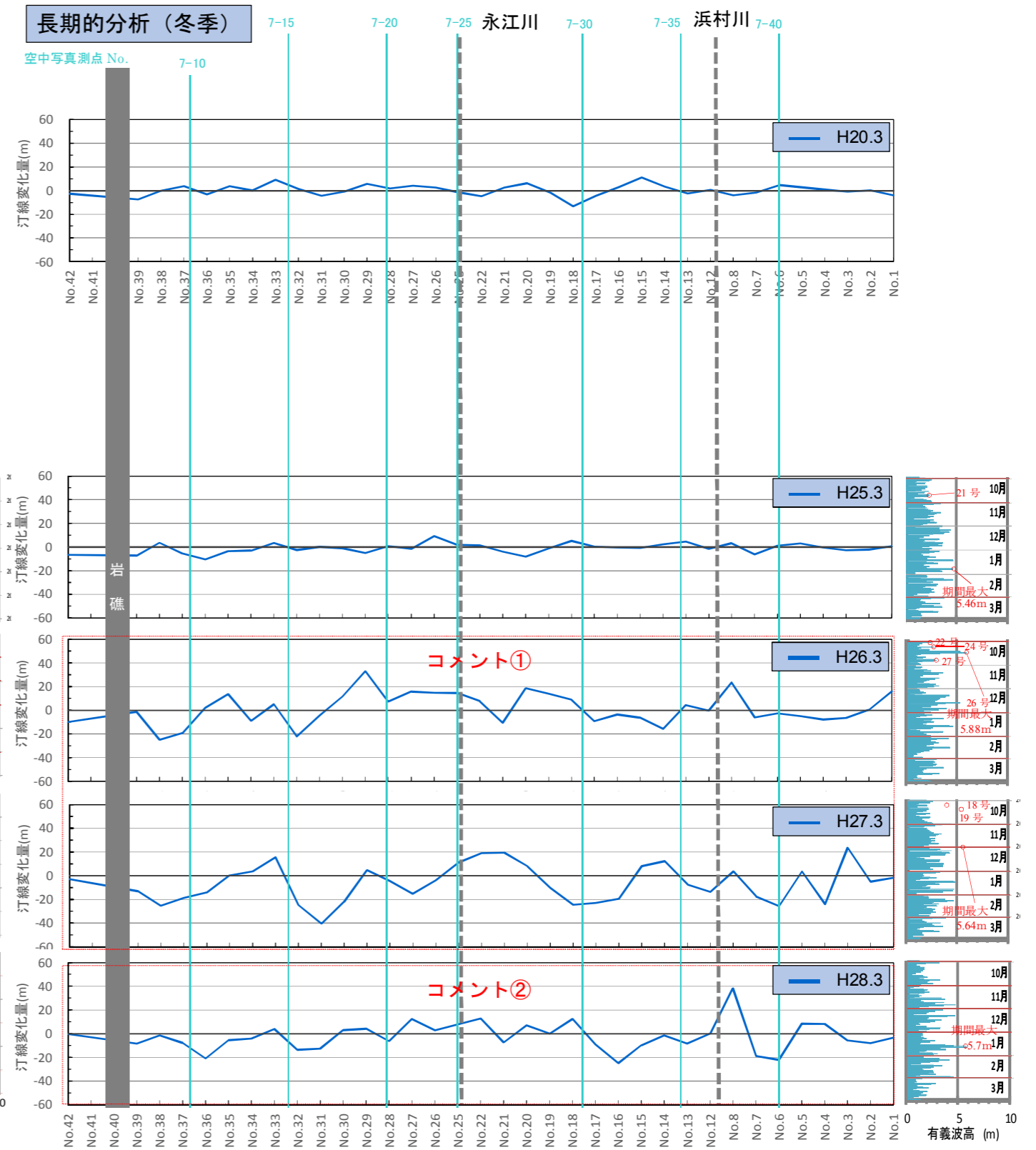


図 6.35 気高海岸（浜村地区）の近年の汀線変化状況図 : 平成 4 年 3 月基準



短期的分析 夏季変化 (冬→夏)

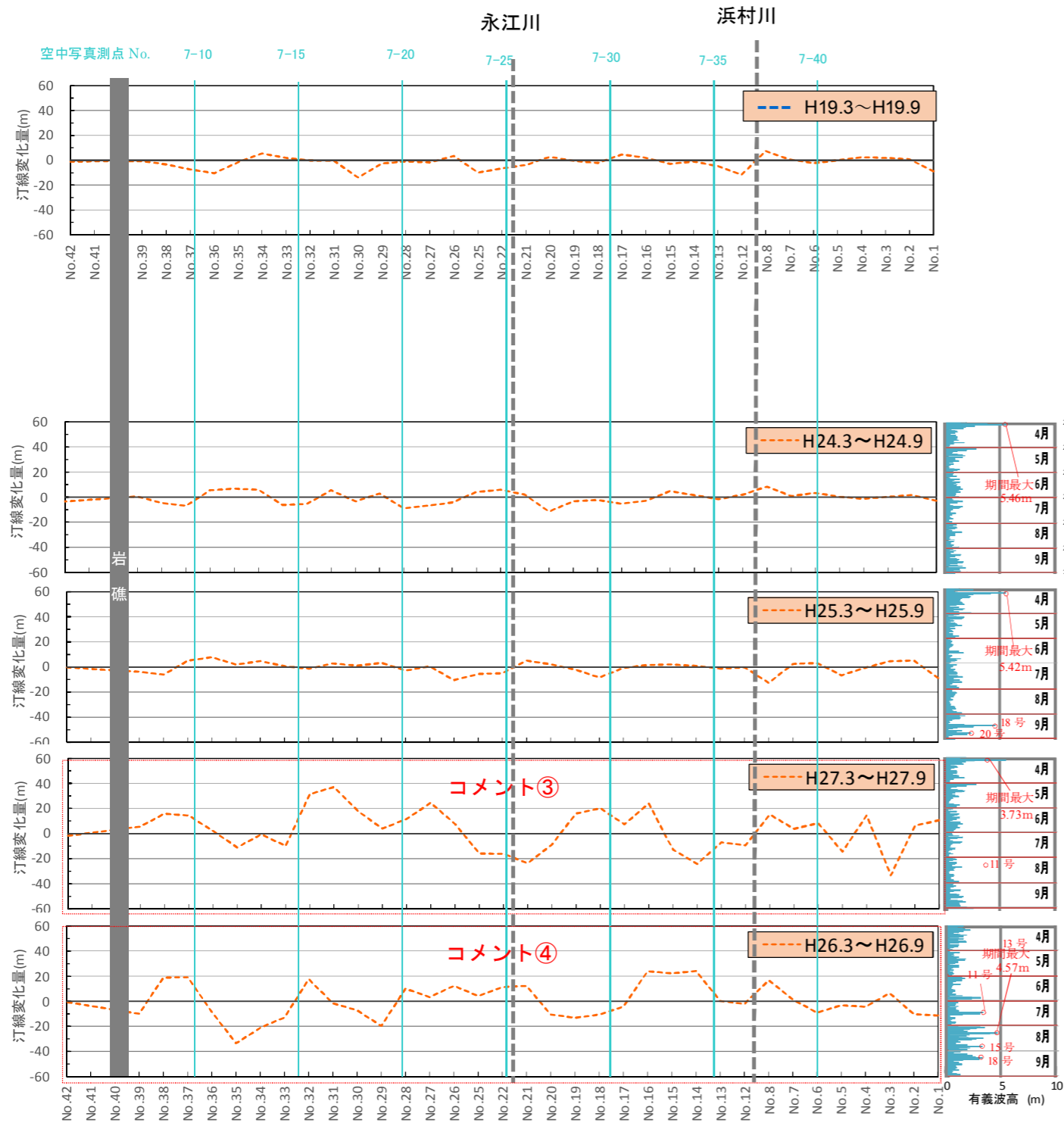


図 6.3.6 気高海岸（浜村地区）の近年の汀線変化状況図

短期的分析 冬季変化 (夏→冬)

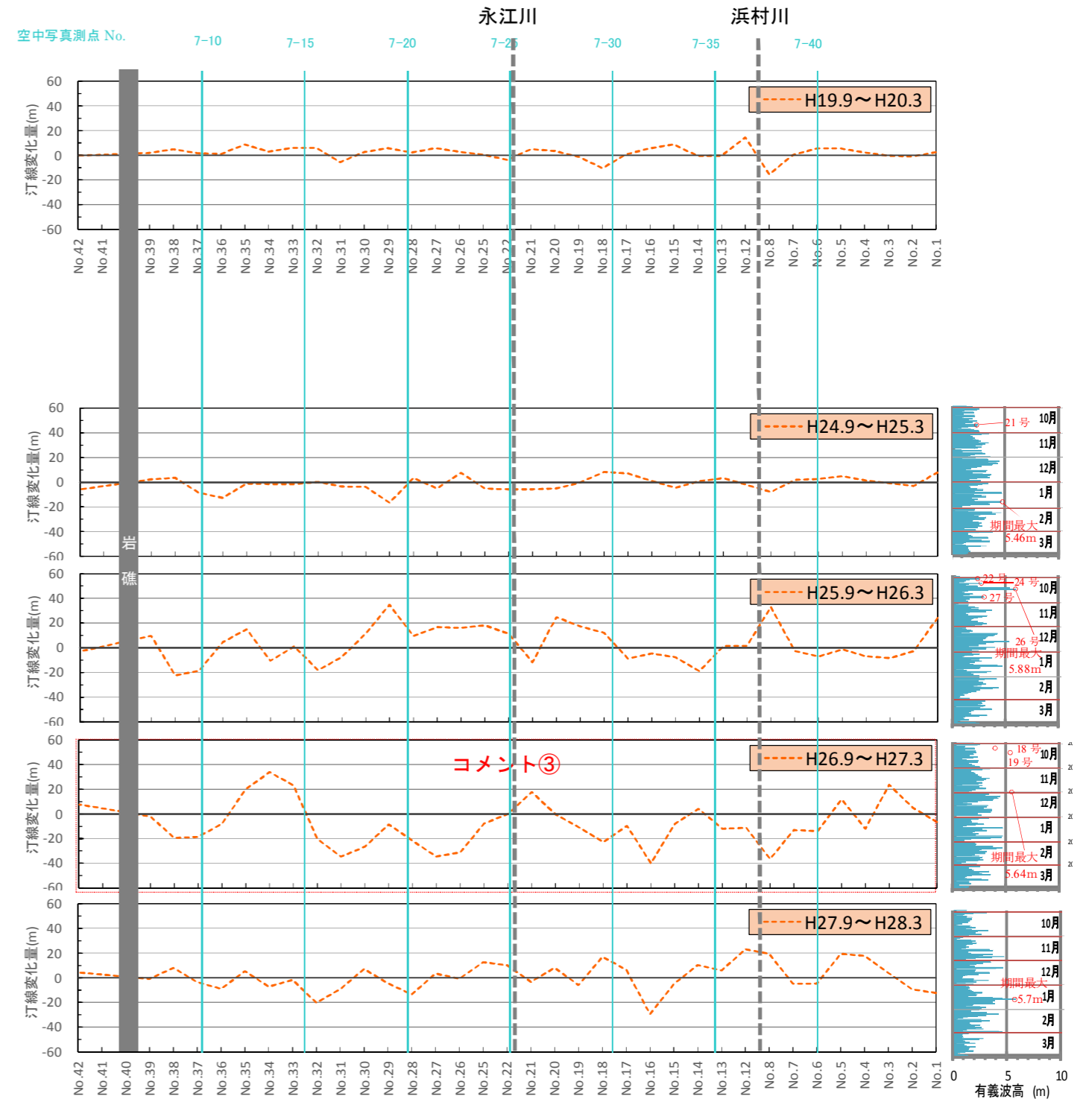


図 6.3.7 気高海岸（浜村地区）の近年の汀線変化状況図

### 6.3.2 浜幅分析

#### (1) 概要

当浜幅分析は、前述の分析が『ある年度の汀線を基準とした相対的な評価』に対し、『浜幅の絶対量を示しその変動を評価』するものである。

本分析では、浜幅の目安を『防護』『利用』から設定をしており、防護面については打上げ高計算より25m、利用面については海水浴利用の観点から40mに浜幅を設定し、評価を行っている。

#### (2) 分析結果

- ・平成26年度より、浜村交差点付近（No.16付近）および、浜村川河口右岸付近（No.7付近）で侵食傾向がみられており、防護面の幅を下回っていることから、注視が必要。
- ・また平成26年度に防護基準を満たさなかった箇所（No.27、No.31付近）について、浜幅の前進も確認される。

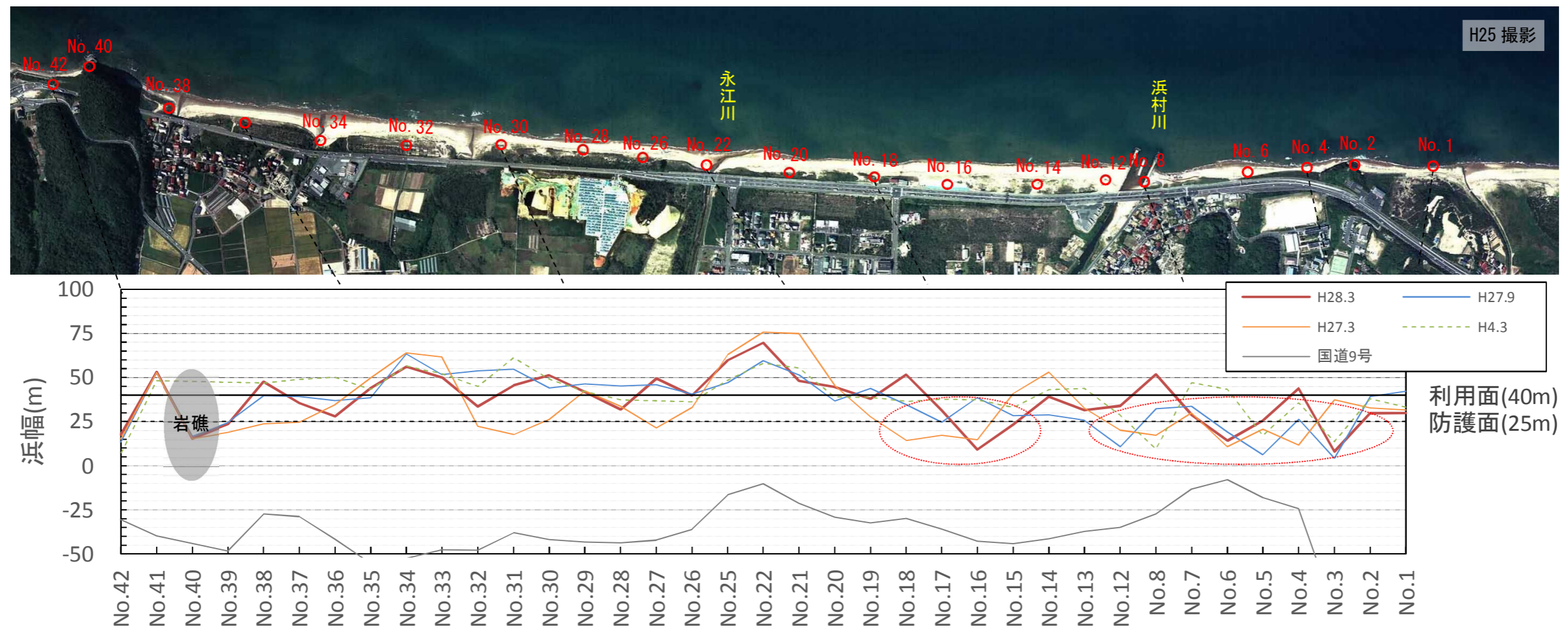


図 6.3.8 目安となる浜幅

### 6.4 問題点および今後の方針

- ・浜村川右岸において、汀線の後退が確認されており、応急的にも養浜が望まれる箇所ではあるが、国道への飛砂も懸念される箇所でもあることから、慎重に対策にかかる必要がある。(平成 28 年度養浜を部分的に実施)
- ・当海岸については、季節的にダイナミックな変動が起きる箇所であるため、常に現場を注視しておく必要がある。

### 6.5 測線毎の汀線経年変化 (参考資料)



図 6.5.1 測量基点の位置 (気高海岸 (浜村地区))

表 6.5.1 気高海岸 (浜村地区) における汀線変化とその要因

年代	H4.3	H11.3	H11.9	H12.3	H12.9	H13.3	H13.9	H14.3	H14.9	H15.3	H15.9	H16.3	H16.9	H17.3	H17.9	H18.3	H18.9	H19.3	H19.9	H20.3	H20.9	H21.3	H21.9	H22.3	H22.9	H23.3	H23.9	H24.3	H24.9	H25.3	H25.9	H26.3	H26.9	H27.3	H27.9	H28.3
汀線の経年変化																																				
備考	年度	H11		H13		H15		H16		H17		H18		H19		H21		H22		H23		H24		H25		H26		H27								
	月日	9 / 15		8 / 21		9 / 10		6 / 9		8 / 20		9 / 7		9 / 19		7 / 27		10 / 8		10 / 30		5 / 21		10 / 19		10 / 16		8 / 10		10 / 14		8 / 11				
台風	台風16号来襲 (他1個)		台風11号来襲		台風15号来襲		台風4号来襲		台風15号来襲		台風16号来襲		台風23号来襲		台風14号来襲		台風18号来襲		台風4号来襲		台風2号来襲		台風15号来襲		台風21号来襲		台風26号来襲		台風11号来襲		台風19号来襲		台風13号来襲		他2個	